

令和4年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」
1次募集の交付先が決定しました

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が推進する嶺南エココスト計画(「多様な地域産業の育成」と「デコミッションングビジネス※の育成」)の一環として、嶺南地域の企業等が将来の製品化、事業化を目指し、原子力・エネルギー分野、地域産業活性化分野、環境分野、植物工場・施設園芸分野、防災分野の関連技術を活用して行う研究開発を支援する制度として「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」を実施しています。

※ 原子炉の廃止措置(decommissioning)に際して、除染、解体、廃棄物処理など関連業務の受注を目指すビジネス

本年度1次募集は、3件(実用化研究枠:3件)の応募があり、審査の結果、下記の3件について補助金の交付を決定しましたのでお知らせします。

記

【実用化研究枠】

事業者名[所在地] (下線:嶺南企業)	事業テーマ【対象分野】	概要
<u>LDD株式会社</u> [敦賀市]	高パワー密度高走査速度パイプ/ドラム缶自動レーザー除染装置の実用化 【原子力・エネルギー】	原子力発電所の廃止措置で発生するレベル2、3の除染対象物を、エネ研特許である「高パワー密度高走査速度のレーザー除染方法」で除染し、極小規模にすることを可能とするレーザー除染を実現させ、実用化を目指す。
<u>若越印刷株式会社</u> [敦賀市]	紙製クリアファイル量産ラインの構築と販路開拓 【環境】※2年目	クリアファイルを紙製に移行させることで、「脱プラスチック」、「SDGs」への取り組みの推進を目的に、紙製クリアファイルの加工方法を確立させ、広報活動と展示会への出展、メディア広報活動を通じて、販路拡大につなげる。
<u>株式会社堤サッシュ工業</u> [敦賀市]	木造住宅の部屋に設置する耐震シェルターの実用化に向けた耐震実証試験と販路拡大事業 【防災】※3年目	R2モデル補助金で開発した耐震シェルターの安全強度実証試験を行い、安全性を確認した上で、PR用パンフレットや展示パネルの作成、展示会への出展、メディア広報活動を通じて、販路拡大につなげる。

(参考) 令和4年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」の1次募集概要

補助事業者	補助対象事業	補助率 補助限度額	募集期間
製造業等ものづくりにより事業の展開を目指す以下の企業 ・嶺南地域に事業所を有する企業 ・嶺南地域に事業所を有する企業を含むグループ	【基礎研究枠】 技術シーズの実用可能性を探索するための調査および基礎的な実験	補助対象経費の2/3 200万円/年	令和4年4月1日 ～ 令和4年5月6日
	【実用化研究枠】 実用化に向けた試作品・試作機等の開発および販路開拓	補助対象経費の2/3 600万円/年 (最長3ヵ年)	

【お問い合わせ先】

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
産業育成部 永山、一宮
TEL: 0770-24-7276 (直通)